

12/11  
(木)

14:00~16:30



# 学校と連携して 進める 防災活動

阪神淡路大震災を機に、全国の学校現場では、さまざまな防災教育や防災活動が行われています。防災教育・防災活動を進めていくためには、地域や災害ボランティアと学校の具体的な連携が欠かせません。今回の研究会では、今年3月までぼうさい甲子園の事務局を務めてきたNPO法人さくらネットの石井布紀子さんをお迎えして、学校と多様な団体・組織との多角的な連携について学びます。

みなさまのご参加をお待ちしています。

\*ぼうさい甲子園 学校や地域で行われている優れた防災教育や防災活動を顕彰する取り組み

講師：石井布紀子 さん

NPO 法人さくらネット代表理事

場 所：草津市立市民交流プラザ  
中会議室

(滋賀県草津市野路一丁目15番5号 フェリエ南草津5階)

参加費：500円(資料代)

定 員：30名・要申込

対 象：どなたでもご参加いただけます

申込先：しがNPOセンター



国際協同組合年  
協同組合はよりよい世界を築きます



近畿ろうきんは2025国際協同組合年に賛同しています。

主 催：災害支援市民ネットワークしが

共 催：認定特定非営利活動法人しがNPOセンター、近畿労働金庫

後 援：滋賀県生活協同組合連合会、滋賀県労働者福祉協議会

お申込みは裏へ



\*この事業は、近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度における「<ろうきん>働く人と子どもの明日を応援プロジェクト2025」により実施しています。